

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 091	提案機関名 県央家畜保健衛生所
<b>要望問題名</b> 地域銘柄鶏の作出を目指した鶏肉の肉質調査試験	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 畜産技術所では、平成25年度に地域銘柄鶏の作出を目的に国産鶏の系統間交雑種的能力検定を実施しているが、その内容は、発育成績(体重、飼料摂取量)、産肉・肉質成績(体重、正肉重量、クッキングロス、剪断力価、水分)であった。 今後、消費者の嗜好にあった地域銘柄鶏を作出するために、一般的なブロイラーとの肉質の特性(物理性、アミノ酸組成、脂肪酸組成など)を比較するとともに、併せて官能評価を実施し当該銘柄鶏の特徴を明らかにしていただきたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	神奈川県畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立 (H26～27)			
<b>対応の内容等</b> 26年度以降は地域銘柄鶏の飼養管理方法の確立を図ることを目的に、飼料や飼養方法の違いが発育や肉質に及ぼす影響について検討しています。その中で理化学分析や物理性分析、官能評価を実施して、地域銘柄鶏の特徴を示していきたいと考えています。			
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			